

はじめに

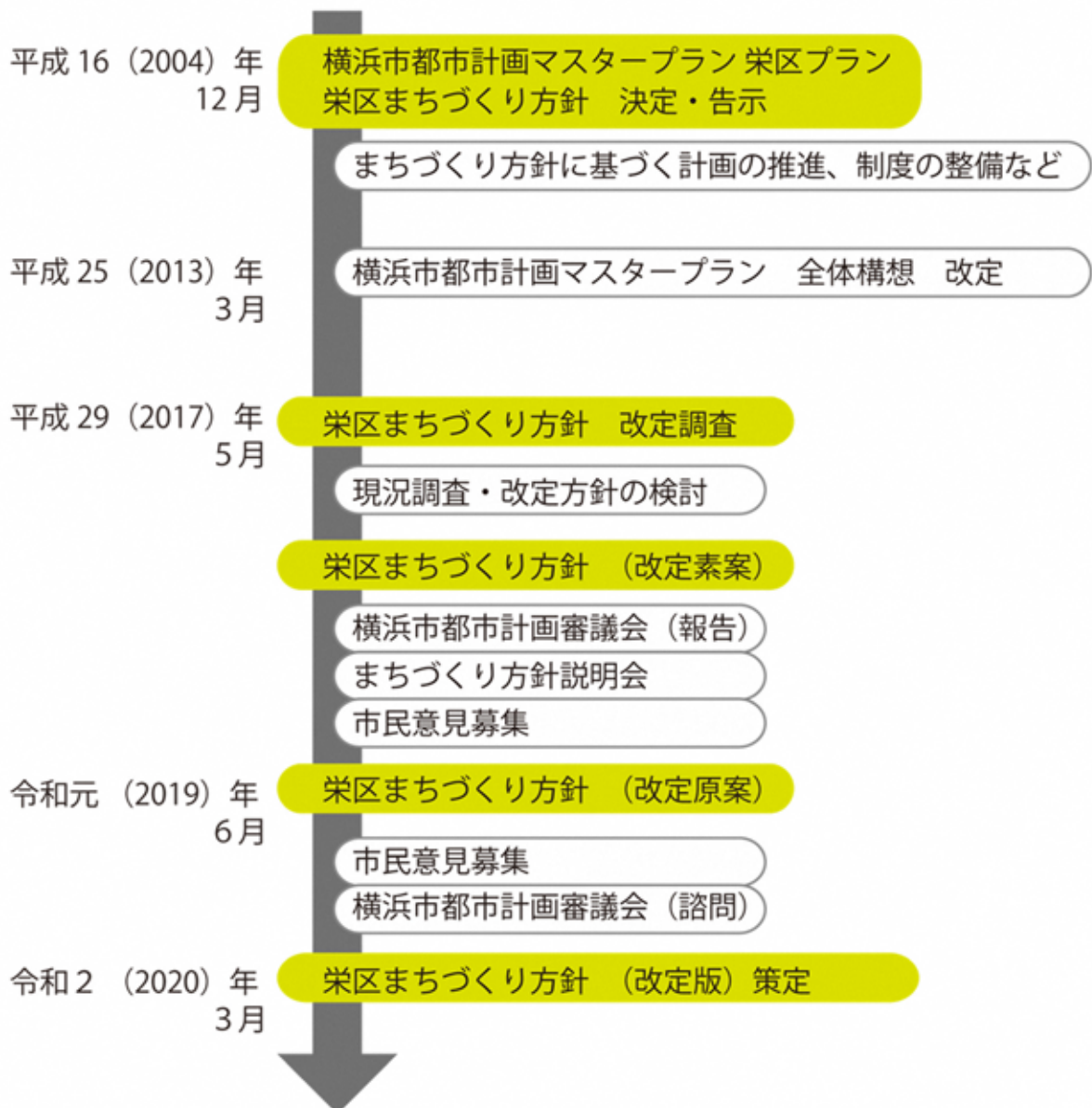
1 横浜市都市計画マスタープラン栄区プランの位置付け

横浜市都市計画マスタープラン—栄区プラン—「栄区まちづくり方針」（以下「栄区プラン」という。）は、横浜市全体の都市計画に関する基本的な方針である「全市プラン」（平成 12（2000）年 1 月策定）を前提に、栄区のまちづくりに関する内容を具体的に整理し、おおむね 20 年後の栄区の将来像を描くとともに、それを実現するための方針及び具体的な取組を示すもので、平成 16（2004）年 12 月に策定しました。

(1) 「栄区プラン」改定の経緯

栄区プランの策定から 10 年以上が経過し、その間、平成 25（2013）年 3 月には栄区プランの上位計画である横浜市都市計画マスタープラン全体構想が改定されたほか、都市防災の重要性や少子高齢化・人口減少社会の到来など社会状況の変化や、道路事業、開発事業等に対応するため栄区プランを改定します。

(2) 「栄区プラン」の策定経過



2 「栄区プラン」のねらいと構成

(1) まちづくり方針の役割

栄区プランは、以下のようなねらいと構成で、おおむね 20 年後を想定した栄区のまちづくりが円滑に進むよう、その指針となる役割を果たすものです。

ア 区の現況把握により、様々な課題を整理したうえで、都市計画や地域の特性を区民にわかりやすく提示できる材料をまとめます。

イ 区の中長期にわたるまちづくりの目標を明らかにし、区民全体で共有化します。

ウ テーマ別及び地区別の目標を掲げ、まちづくりの方針を策定します。

(2) 都市計画法の位置付け

(市町村の都市計画に関する基本的な方針)

第 18 条の 2 市町村は、議会の議決を経て定められた当該市町村の建設に関する基本構想並びに都市計画区域の整備、開発及び保全の方針に即し、当該市町村の都市計画に関する基本的な方針（以下この条において「基本方針」という。）を定めるものとする。

2 市町村は、基本方針を定めようとするときは、あらかじめ、公聴会の開催等住民の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。

3 市町村は、基本方針を定めたときは、遅滞なく、これを公表するとともに、都道府県知事に通知しなければならない。

4 市町村が定める都市計画は、基本方針に即したものでなければならない。

(都市計画法より抜粋)

(3) 上位計画や他の分野別計画との整合について

「全体構想」は、地方自治法第 2 条第 4 項に基づく「横浜市基本構想（長期ビジョン）（平成 18（2006）年 6 月 23 日策定）」と都市計画法第 6 条の 2 に基づいて横浜市長が定める「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即して策定します。

また、「区プラン」は、「全体構想」を上位計画として、区の視点を生かし、横浜市中期 4 か年計画と整合を図りながら策定します。

さらに「横浜市水と緑の基本計画」、「横浜市環境管理計画」、「横浜市住生活基本計画」など、既に策定されている分野別の基本計画との整合を図りながら策定します。

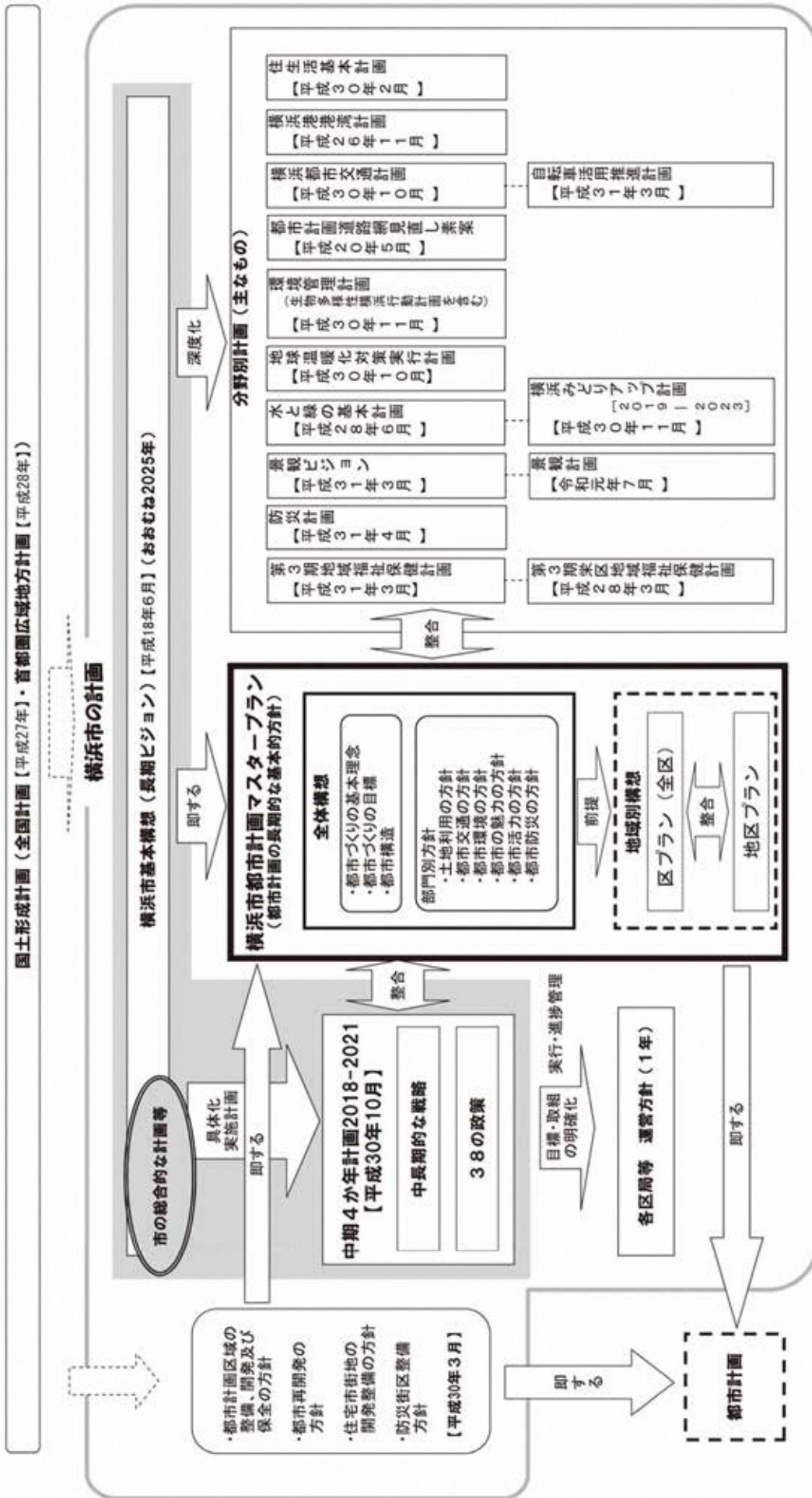
栄区プランは、上位計画である「横浜市基本構想（長期ビジョン）」及び「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」等に即して定めています。また、横浜市域全体を対象として定められた全体構想を前提としつつ、各分野別計画と整合を図っています。

(4) 計画期間の考え方

基本的な目標年次は、おおむね 2040 年頃とし、長期にわたるまちづくりの将来像を描くものです。

●横浜市都市計画マスタープランと関連計画および「栄区まちづくり方針」の位置付け

横浜市都市計画マスタープランと関連計画との関係



3 まちづくりの成果

平成 16（2004）年の区プラン策定から現在までの主なまちづくりの成果をまとめました。

【都市計画決定】

横浜市都市計画審議会を経て、地域の土地利用等について決定した計画です。

<地区計画>

- ・平成 17（2005）年
 栄桂台地区地区計画
 大船駅北第一地区地区計画（変更）
- ・平成 19（2007）年
 栄本郷台地区地区計画
- ・平成 20（2008）年
 栄小山台地区地区計画
- ・平成 26（2014）年
 大船駅北第二地区地区計画
- ・平成 28（2016）年
 本郷台駅周辺地区地区計画
- ・平成 30（2018）年
 栄上郷町地区地区計画

<特別緑地保全地区>

- ・平成 30（2018）年
 上郷町深田特別緑地保全地区
 上郷町石原特別緑地保全地区

<都市計画公園>

- ・平成 30（2018）年
 瀬上自然公園
 上郷里山公園

【都市計画道路】

都市計画法第 11 条の規定に基づき、あらかじめルート・幅員などが決められた、都市の骨格となり、まちづくりに大きく関わる道路です。

- ・平成 20（2008）年
 桂町戸塚遠藤線（小菅ヶ谷・舞岡地区）の供用開始
- ・平成 21（2009）年
 環状 4 号線（公田桂町地区：公田交差点西側）の 4 車線化
- ・平成 27（2015）年
 環状 4 号線（公田桂町地区：公田交差点から南河内交差点）の 4 車線化



大船駅北第二地区再開発事業
完成予想イメージ図



桂町戸塚遠藤線
(赤坂交差点周辺)



環状 4 号線
(桂町交差点周辺)

【まちづくり構想】

住民と行政が共にまちづくりについて考えをまとめて策定した構想です。

- ・平成 27 (2015) 年
本郷台駅周辺地区まちづくり構想
- ・平成 29 (2017) 年
上郷東地区まちづくり構想

【公園】

- ・平成 21 (2009) 年
小菅ヶ谷北公園の開設
- ・平成 24 (2012) 年
矢沢なかよし公園の開設
- ・平成 26 (2014) 年
小菅ヶ谷北公園 利用拠点ゾーン、散策の森ゾーンの拡張
- ・平成 29 (2017) 年
本郷台駅前公園、本郷台駅前広場の施設改良

【その他】

- ・平成 18 (2006) 年
大船駅笠間口の開設
- ・平成 23 (2011) 年
本郷台駅周辺地区バリアフリー基本構想の策定
- ・平成 24 (2012) 年
神奈川中央交通路線バス 港 31 系統・港 81 系統・港 82 系統
(港南台駅～中野町～尾月～桂台中央)



小菅ヶ谷北公園



矢沢なかよし公園



本郷台駅前公園



大船駅 (笠間口)

